

幕張豊砂エリアの道路空間に全長52mのベンチを整備しました！ ～人工芝整備に続く「ひと中心」のウォーカブルな日常空間づくり～

千葉市では、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成による都市の再生を図るため、これまでの車中心から「ひと中心」へと転換するウォーカブルなまちづくりを推進しており、幕張豊砂地区の企業等と共に「Walkable TOYOSUNA 実行委員会」を組成し、官民のパブリック空間を一体的に活用する社会実験を実施しています。

このたび、幕張豊砂エリアの道路空間に常設のベンチを整備し供用開始しますので、お知らせします。

1 施設概要

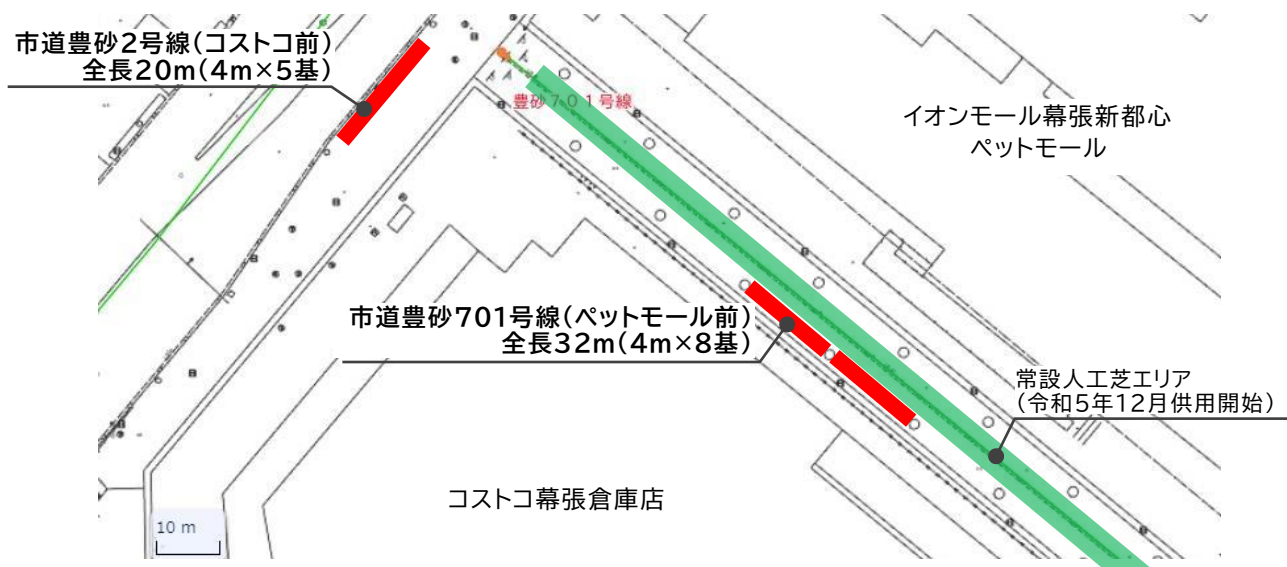
(1) 設置場所

市道豊砂2号線および市道豊砂701号線（美浜区豊砂1丁目地内）

※下図の赤色部分

(2) 設置規模

全長52m（4m×13基）



2 整備状況



市道豊砂2号線(コストコ前)



市道豊砂701号線(ペットモール前)

3 ベンチの特徴

- ・利用者に使い方や機能を押し付けず、多様な利用者層が多様な使い方が可能
- ・連結して多くの人が座ることのできる長尺のベンチとすることで滞在性向上に寄与
- ・木の素材感を活かしたベンチとすることで居心地の良さに寄与
- ・国産材を使用し、経年劣化した場合は交換可能（環境配慮、資源循環の視点）

4 利用イメージ



（画像提供 有限会社白樫木材）

5 供用開始日

令和6年3月7日（木）

6 地元関係者によるベンチ塗装

供用開始に先立ち、地元関係者がベンチに防腐剤を塗布します。

（1）実施日 令和6年3月4日（月）10：30～12：00 ※雨天中止

（予備日 令和6年3月5日（火）10：30～12：00）

（2）参加者 Walkable TOYOSUNA 実行委員会参画企業、千葉大学工学部建築学コース学生

<参考>Walkable TOYOSUNA 実行委員会（幕張豊砂ウォーカーブル推進社会実験実行委員会）

（1）設置目的

幕張豊砂地区において、日常的かつ持続可能な「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成に取り組み、自動車から公共交通への転換及びまちの魅力向上につなげていくための社会実験を実施する。

（2）設置日

令和5年6月30日

（3）構成団体

イオンモール株式会社／東日本旅客鉄道株式会社千葉支社／株式会社千葉ステーションビル／コストコホールセールジャパン株式会社／株式会社千葉ロッテマリーンズ／公益財団法人日本サッカー協会／日本ホテル株式会社／株式会社幕張メッセ／千葉市（順不同）